

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産について、定額法により直接減価償却を実施している。

(2) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
特定資産	車輛運搬具購入積立資産	1,196,383	200,000	0	1,396,383
特定資産合計		1,196,383	200,000	0	1,396,383

3. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車輛運搬具	3,817,181	2,683,365	1,133,816
什器備品	2,117,520	1,704,045	413,475
合計	5,934,701	4,387,410	1,547,291

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	当期交付額	当期返還額
高年齢者就業機会確保事業費等補助金	公益社団法人奈良県シルバー人材センター協議会	11,039,000	0
公益社団法人大和高田市シルバー人材センター運営補助金	大和高田市	12,400,000	0
合計		23,439,000	0

附属明細書

附属明細書については、基本財産がないため、記載を省略している。